

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

京丹後市立久美浜中学校

【取組内容⑤】「ICTを駆使した生徒の望ましいキャリア形成に資する横断的取組の展開」

◆ 実践事例 ◆

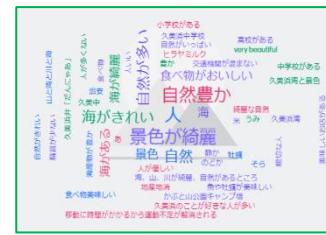
本校では、学校教育目標を具現化させる指導の重点として、「生徒のキャリア形成を目指し、認知能力と非認知能力を一体的にはぐくむ横断的取組の展開各領域・教科の取組を、キャリア形成の視点で一体的に展開し、キャリア教育に掲げられている目標を目指しながら、かるさとや自分を見つめ、将来への展望をもてる『生き方を学ぶ教育』を推進する。」としています。ＩＣＴ・ＤＸの効果的・積極的活動と、教科授業を含めて、地域人材を計画的・系統的に活用し、直接体験を大切にした教育を一体的に展開していきます。

年間通した生徒のキャリア形成に資する計画の大きな節目として、『先輩たちの生き方・考え方学ぶ』「くみちゅう キャリアフェスティバル 2023」を開催し、様々な世代の思いを出し合うパネルディスカッションの場に、高校生にも参加を要請し、ふるさとや仲間と繋がることの大切さ、誰もがウェルビーイングを追求できる世の中づくりについて考える機会としました。

本事業にも本校のDXのノウハウを駆使し、関東在住の本校卒業生である社会人とオンラインで結び、パネルディスカッションに参加していただいたり、参加者全員が持っているタブレットからスクリーンの二次元コードを読み取り、瞬時に参加者の意見を集約し、ワードクラウドとして提示された意見をさらに深めていくなど、全員参加型のセッションとなり、大成功で終えることができました。

◆生徒の変容と成果◆

全校生徒がタブレットを普段使いにしている本校としては日常の風景でしたが、リアルに行われている討論会とICTを組み合わせた企画・進行は新鮮に感じたようでした。ICT機器を駆使しつつ、親しみのある高校生の生の話をストレートに受け止められたことは、今後の彼らのキャリア形成にとって非常にプラスになると感じます。



「くみちゅう キャリアフェスティバル 2023」

